

# JIS

皿ばね

JIS B 2706 : 2013

(JSMA/JSA)

平成 25 年 10 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 増 潔	東京大学
(委員)	相 羽 繁 生	株式会社東郷製作所 (一般社団法人日本ばね工業会)
	市 川 直 樹	独立行政法人産業技術総合研究所
	大 橋 宣 俊	日本ねじ研究協会
	高 辻 利 之	独立行政法人産業技術総合研究所 (東京電機大学)
	田 淵 宏 政	一般社団法人日本バルブ工業会
	千 葉 誠	一般社団法人日本フルードパワー工業会
	遠 山 史 雄	一般社団法人日本ベアリング工業会
	堀 功	日本工具工業会
	宮 島 義 嗣	大阪機工株式会社 (一般社団法人日本工作機械工業会)

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 47.7.1 改正：平成 25.10.21

官 報 公 示：平成 25.10.21

原 案 作 成 者：一般社団法人日本ばね工業会

(〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町 12 MH-KIYA ビル TEL 03-3251-5234)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 ばねの材料	1
5 ばねの分類	2
5.1 ばねの厚さによる分類	2
5.2 ばねの荷重による分類	2
6 設計計算	2
6.1 計算に用いる量記号	2
6.2 ばねの設計に用いる計算式	3
7 荷重特性	4
7.1 単体の荷重特性	4
7.2 組み合わせたときの荷重特性	5
8 許容応力	7
8.1 一般事項	7
8.2 静的荷重を受ける場合	7
8.3 繰返し荷重を受ける場合	7
9 ばねの形状及び寸法並びに荷重特性	8
10 ばねの許容差	11
11 硬さ	12
12 外観	12
13 試験	12
13.1 試験機器	12
13.2 測定手順	13
14 表面処理	15
15 検査	15
16 製品の呼び方	15
17 表示	15
解 説	16

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本ばね工業会（JSMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 2706:2001** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

## 皿ばね

## Disc springs

## 1 適用範囲

この規格は、単体及び組み合わせて複数枚使用する鋼製皿ばね（以下、ばねという。）について規定する。

## 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS B 0103 ばね用語  
JIS B 7502 マイクロメータ  
JIS B 7503 ダイヤルゲージ  
JIS B 7507 ノギス  
JIS B 7513 精密定盤  
JIS B 7533 てこ式ダイヤルゲージ  
JIS B 7738 コイルばね－圧縮・引張試験機の検証  
JIS G 3311 みがき特殊帯鋼  
JIS G 4801 ばね鋼鋼材  
JIS G 4802 ばね用冷間圧延鋼帯  
JIS Z 2244 ビッカース硬さ試験－試験方法  
JIS Z 2245 ロックウェル硬さ試験－試験方法

## 3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS B 0103 による。

## 4 ばねの材料

ばねの材料は、表 1 による。それ以外の材料の使用については、受渡当事者間の協定による。

表 1－ばねの材料

規格番号	材料記号
JIS G 3311	S60CM, S65CM, S70CM, SK85M, SUP10M
JIS G 4801	SUP10
JIS G 4802	S60C-CSP, S65C-CSP, S70C-CSP, SK85-CSP, SUP10-CSP